

岸和田市長

永野 耕平 様

「わたしたちの地域から

幼稚園、保育園、小・中学校をなくさないでください！」

(2021年 8 月 23 日)

7, 430 筆

(累計 8, 734 筆)



岸和田子どもと教育を守る会

岸和田市長 様
岸和田市議会議長 様
岸和田市教育長 様

「わたしたちの地域から幼稚園、保育所、小・中学校をなくさないでください！」

岸和田市立幼稚園・保育所の存続を求め、小・中学校「適正化」の見直しを求める署名

「学校が遠くなり、通学に30分以上かかる」「交通事故が心配」「災害時の避難所が無くなる」「学校の近くにわざわざ引っ越してきたのに…」など、保護者・市民に不安の声が広がっています。

これは、実質8学級以下（支援学級を除く）の規模の小・中学校は、小中一貫校化などによって「統廃合」する「岸和田市立小・中学校適正規模及び適正配置実施計画(第1期)(案)」に対する声です。この計画(案)は、少人数学級を求める保護者・市民の声や、コロナ禍で明らかになった小規模校のよさ、そして、35人学級を進める国の施策にも逆行しています。

また、「岸和田市立幼稚園及び保育所再編方針」と「個別計画【前期計画】(案)」では、公立の幼稚園と保育所をすべてなくし、認定こども園にするとしています。市立認定こども園は原則6カ所、それぞれ150～200人規模となります。今ある公立幼稚園・保育所のように、きめ細やかで安全な幼児教育・保育ができるのか？保護者から心配の声が上がっています。

安全に、安心して通うことのできる地域の公立幼稚園や保育所、小・中学校は地域コミュニティーの中心でもある、かけがえのない場所です。廃園・廃校は、わたしたちの町（地域）の衰退・崩壊につながる大きな問題です。

(要望項目)

・わたしたちの地域から幼稚園、保育所、小・中学校をなくさないでください。

「わたしたちの地域から幼稚園、保育所、小・中学校をなくさないでください！」

○岸和田市が発表した「岸和田市立幼稚園及び保育所再編方針【改訂】(案)」と「岸和田市立小・中学校適正規模及び適正配置実施計画(第1期)(案)」の概要について下記に示しています。安全に、安心して通える市立幼稚園・保育所と小・中学校は子どもたち、保護者、地域にとって重要な施設です。岸和田市立幼稚園・保育所の存続を求め、小・中学校「適正化」の見直しを求める署名にご協力ください。

■岸和田市立幼稚園及び保育所再編方針【改訂】の概要

再編前 (2020年)

地域 (3次生活圏)	市立幼稚園	市立保育所
都市中核	岸城 浜 朝陽 葉光 大宮	浜 千喜里 大宮 城内
岸和田 北部	春木 大芝 城北 新条	春木 城北
葛城の谷	旭 太田 天神山 修齊 東葛城	旭 修齊
久米田	八木北 八木 八木南	八木北
岸和田市 中部	光明 常盤	桜台
牛滝の谷	山直北 城東 山直南 山滝	山直北
34施設/約2,100人(在籍児童)		

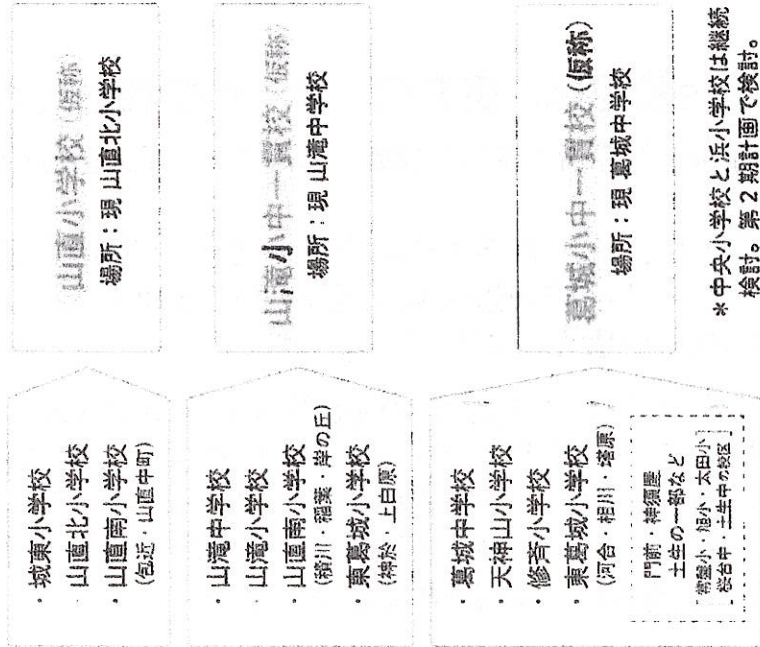
市立幼稚園と保育所
10年間で「34」施設が「0」に

再編後 (2030年)

認定こども園	市立	民間
1	1	3~4
1	1	1~2
1	1	1~2
1	1	1~2
1	1	1~2
1	1	1
6施設	8~13施設	

受入数：最大
1,200人程度

■岸和田市立小・中学校 適正規模及び適正配置 実施計画(第1期)(案)の概要



*中央小学校と浜小学校は継続検討。第2期計画で検討。

小学校と中学校
第1期計画(案)で9校が3校に